

2014.2.12 個人ノーマルヒル

加藤大平 ソチ初戦 世界 31位



前半ジャンプ100m 4位

複合ノーマルヒル

加藤大平個人31位

ソチ五輪ノルディック複合競技が開幕し、我らの加藤大平選手が登場した。

前半の飛躍(HS106メートル、K点95メートル)で加藤大平選手の登場となった会場内は大声援。大平選手はK点越えの100メートルを飛ぶビックジャンプ!前半終了時点で4位につけた。地元応援団が見守る中、後半のクロスカントリーが開始。トップと30秒差でスタートし、メダル争いが期待されたが次々と後続に抑えられ5kmを過ぎた時点で12位に後退。最後は31位という結果になった。「狭いコースに10人の集団。懸命に出ようと思ったが立て直しができなかった。」と敗因を語っていた。

次は個人ラージヒル。ジャンプ台が大きいほど本領を発揮する加藤大平選手。次は得意のラージヒルでメダルを狙うぞ!

大平初戦で大健闘
地元応援団は大興奮

「やったー」地元大型スクリーン応援会に集まった200名を超える応援団の前でビックジャンプだ!

加藤大平選手の飛躍の後、地元和寒から大歓声が上がった!「やってくれると信じていた。この大舞台での大ジャンプは感激。」と会場は沸きあがった。試合終了後には「結果は31位だったけど良くやった!次に期待しているぞ!」と多くの声援が送られた。



加藤 大平選手ソチ五輪和寒応援団出発式

2月12日個人ノーマルヒルのジャンプ終了後、現地ソチに応援に行く和寒応援団の出発式が行われた。出発にあたり奥山町長は「体調には気をつけてください。」と労いを、塚崎応援団長からは「現地で加藤大平選手に熱い応援をします。」と決意を述べていました。2月16日に日本を出発し、18日の個人ラージヒルと20日の団体ラージヒルを応援し22日に帰町する予定となっている。地元和寒でも引き続き公民館恵み野ホールで大型スクリーン応援会を開催する。

